

2012年6月2日（土）・3日（日）京都大学で
学術総会 シンポジウムのテーマは
「公正な裁判をめぐる比較法」

2011年12月3日（土）の理事会において、第75回学術総会のプログラムが概要次のように承認されました。本総会は京都大学法学研究科との共催になります。

日程：2012年6月2日（土）・3日（日）

会場：京都大学

- * 下記の報告タイトルおよび時間などは変更の可能性がありますので、お含みおきください。
- * 例年どおり4月初旬にプログラムを発送する予定です。

第1日 部会報告（個別報告）9:00～12:00

＜英米法部会 その1＞

- ・西内祐介（近畿大学特任講師）
「英米法における表見代理論の新展開—表見代理の理論的基礎をめぐる最近の議論を中心に」
司会：木村 仁（関西学院大学）
- ・古谷英恵（武蔵野大学専任講師）
「アメリカ契約法における錯誤と不実表示の適用領域」
司会：野村豊弘（学習院大学）
- ・花元 彩（大阪経済法科大学准教授）
「アメリカにおける人工授精によって出生した子の相続について」
司会：山口亮子（京都産業大学）

＜英米法部会 その2＞

- ・戒能通弘（同志社大学准教授）
「近代英米法思想の展開—ホブズ＝クック論争からリアリズム法学まで」
司会：中村民雄（早稲田大学）

- ・萬澤陽子
（公益財団法人日本証券経済研究所研究員）
「アメリカの内部者取引責任法理について」
司会：柿嶋美子（東京大学）
- ・椎名智彦（青森中央学院大学専任講師）
「プロセス法学再訪：その背景と意義」
司会：井上 彰（中央大学）

＜大陸法部会＞

- ・且井佑佳（同志社大学大学院博士後期課程）
「ドイツにおける介護給付の評価—ドイツ相続法改正を中心に—」
司会：床谷文雄（大阪大学）
- ・稲垣朋子（大阪大学大学院博士後期課程）
「ドイツにおける離婚後の共同監護と面会交流援助」
司会：神谷 遊（同志社大学）
- ・小場瀬琢磨（立正大学非常勤講師）
「EU構成国の国家性尊重をめぐるEU法とドイツ法の懸隔と一致」
司会：中村民雄（早稲田大学）

＜社会主義法・アジア法部会＞

- ・蔡 秀卿（大阪経済法科大学教授）
「東アジアの行政法の共通原理の形成可能性—『法治主義』概念の比較研究を中心に—」
司会：鈴木 賢（北海道大学）
- ・ナルギザ・アミロバ
（名古屋大学大学院博士後期課程）
「ウズベキスタンにおける離婚手続とその改革の可能性」
司会：杉浦一孝（名古屋大学）
- ・李妍淑（北海道大学協力研究員）
「現代中国社会における婦女聯合会の法的・政治的役割」
司会：鈴木 賢（北海道大学）

第1日 ミニ・シンポジウム14:00～17:00

A 「PACLへの挑戦」

責任者：金山直樹（慶應義塾大学）
報告者：鹿野菜穂子（慶應義塾大学）
松尾 弘（慶應義塾大学）
三枝健治（早稲田大学）
曾野裕夫（北海道大学）

B 「イギリスの新最高裁判所」

責任者：中村民雄（早稲田大学）
報告者：芹澤英明（東北大学）
浅香吉幹（東京大学）
幡新大実（早稲田大学）

C 「ミクスト・リーガル・システムと日本法」

責任者：松本英実（新潟大学）
報告者：Vernon Palmer(Tulane Law School)
小川浩三（桐蔭横浜大学）
溜箭将之（立教大学）
Hector MacQueen
(University of Edinburgh)

D 「同性婚」

責任者：本山 敦（立命館大学）
報告者：渡邊泰彦（京都産業大学）
田巻帝子（新潟大学）
鈴木伸智（愛知学院大学）
大島梨沙（北海道大学）

懇親会 18:00～20:00

第2日 シンポジウム 9:30～17:00

「公正な裁判をめぐる比較法」

*時間配分は暫定的なものですのでご承知おきください。

i 序

9:30～9:05 滝澤 正（上智大学）

ii 国際法

9:35～10:00 洪 恵子（三重大学）

iii 超国家法

10:00～10:25 欧州人権法 建石真公子
(法政大学)

10:25～10:45 欧州連合法 西連寺隆行（日本大学）
iv 外国法

10:45～11:10 フランス法 小林真紀（愛知大学）

11:10～11:35 ドイツ法 荒井 真
(フェリス女学院大学)

11:35～12:00 イギリス法 江島晶子（明治大学）

【昼食・休憩：2時間】

14:00～14:25 ロシア法 伊藤知義（中央大学）

14:25～14:50 アメリカ法 原口佳誠（早稲田大学）

v コメント・日本法

14:50～15:10 高作正博（関西大学）

vi 総括

15:10～15:20 滝澤 正（上智大学）

15:20～15:45 休憩

15:45～17:00 討論

第76回（2013年）学術総会について

2011年12月3日（土）の理事会において、第76回学術総会を次のように開催することが承認されました。

日程：2013年6月1日（土）・2日（日）

会場：青山学院大学

シンポジウムのテーマは、私法系のテーマで検討中です。

基礎法学系学会連合
シンポジウムのお知らせ

「大規模災害をめぐる法制度の課題—基礎法学の視点から—」（仮題）

主催：基礎法学系学会連合（日本法社会学会、日本法哲学会、比較法学会、法制史学会、比較家族史学会、民主主義科学者協会法律部会）・日本学術会議法学委員会

日程：2012年7月7日（土）13:00～

会場：日本学術会議講堂

報告者：本学会から、中村民雄会員

(理事・早稲田大学)

各種応募要領（概要）

●『比較法研究』第74号への投稿

会員による投稿を募集します。

- ・原稿の分量：24,000字以内
- ・締切：2012年5月25日（金）
- ・提出先：比較法学会事務局幹事
motoyama@law.ritsumei.ac.jp
- ・採用予定本数：2本以内
- ・刊行予定時期：2013年春

※詳細については上記幹事までメールでお問い合わせください。

●部会報告（個別報告）の申込み

会員による2013年度学術総会における部会報告（個別報告）を募集します。

- ・報告日：2013年6月1日（土）
- ・会場：青山学院大学
- ・締切：2012年5月25日（金）
- ・申込書：学会HP
<http://www.asas.or.jp/jscl/>
- ・提出先：比較法学会事務局幹事
motoyama@law.ritsumei.ac.jp

※詳細については上記幹事までメールでお問い合わせください。

なお、非会員は、事前または同時に、本学会への入会の申込みが必要です。

●ミニ・シンポジウムの申込み

会員による2013年度学術総会におけるミニ・シンポジウムの企画を募集します。

- ・報告日：2013年6月1日（土）
- ・会場：青山学院大学
- ・締切：2012年5月25日（金）
- ・申込書：学会HP
<http://www.asas.or.jp/jscl/>
- ・提出先：比較法学会事務局幹事
motoyama@law.ritsumei.ac.jp

※詳細については上記幹事までメールでお問い合わせください。

なお、申込みは本学会理事を通じて行ってください。

●入会の申込み

比較法学会では、随時、入会を受け付けております。

- ・申込書：学会HP
<http://www.asas.or.jp/jscl/>参照

- ・提出先：比較法学会事務局幹事
motoyama@law.ritsumei.ac.jp

※詳細については上記幹事までメールでお問い合わせください。

なお、申込みには本学会理事1名の推薦が必要です。

事務局からのお知らせ 理事の退任および選任について

2011年6月4日（土）・5日（日）の理事会において、以下のとおり理事の改選がありました。新理事の任期は2012年6月までの1年間です。

退任	理事	上井長久	明治大学
新任	理事	佐々木秀智	明治大学
新任	理事	滝澤 正	上智大学
新任	理事	毛利 透	京都大学

<比較法学会事務局>

〒603-8577
京都府京都市北区等持院北町56-1
立命館大学・法学部
比較法学会事務局・本山 敦
Fax : 075-465-8294
Email : motoyama@law.ritsumei.ac.jp

(入退会、雑誌講読などに関する問い合わせ先)

<一般社団法人 学会支援機構>

〒112-0012
東京都文京区大塚5-3-13 小石川アーバン4F
Tel : 03-5981-6011 Fax: 03-5981-6012
Email : hikakuhou@asas.or.jp

資料 学術総会 シンポジウム テーマ 一覧 (第63回～第75回)

- 第75回 (2012年・京都大学) 公正な裁判をめぐる比較法
- 第74回 (2011年・法政大学) 学術環境における法曹養成の検討
—国際動向と日本の法科大学院
- 第73回 (2010年・愛媛大学) 医療事故による損害の賠償
—責任の法理と賠償の確保
- 第72回 (2009年・神奈川大学) 国民国家を超える「憲法」は可能か
—1990年代以降のヨーロッパ統合の問いかけ
- 第71回 (2008年・大阪大学) 社会の安全と個人情報保護
—子どもを被害者とする性犯罪対策を中心に
- 第70回 (2007年・北海道大学) アソシエーション法の比較研究
—〈国家—社会—個人〉をつなぐ法のすがた
- 第69回 (2006年・龍谷大学) 債務不履行
—売買の目的物に瑕疵がある場合における買主の救済
- 第68回 (2005年・上智大学) 連邦制の比較研究
- 第67回 (2004年・金沢大学) 生命倫理と法
- 第66回 (2003年・早稲田大学) 新世紀における比較法学の課題
- 第65回 (2002年・広島大学) 個人情報保護法制の国際比較
—民間部門を中心として
- 第64回 (2001年・明治大学) 制度としての法曹
—グローバル化と文化変容
- 第63回 (2000年・名古屋大学) 西暦2000年における比較法の回顧と展望
「法整備支援」と比較法学の課題

* 第1回～第62回については、『比較法研究 第62号』（2001年）276頁以下に記録があります。